

南相馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本方針

1 趣旨

国が昨年末閣議決定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、県が平成27年度に策定予定の「(仮称)ふくしま総合戦略」及び本市が策定した「南相馬市復興総合計画」を踏まえ、「南相馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「総合戦略」という。)を策定する。

2 総合戦略の内容

(1)(仮称)南相馬市人口ビジョン

南相馬市復興総合計画の策定時に推計した平成36年までの人口動向を踏まえ、さらに長期的な人口ビジョンとして策定。本市の人口の現状と将来の姿を市民に示し、人口問題に関する認識の共有を図り、取り組むべき将来の方向を示す。

(2)(仮称)南相馬市地域創生総合戦略

5か年計画として策定。南相馬市復興総合計画前期基本計画との整合を図りながら、持続可能な人口構造を構築し、将来にわたって活力ある地域社会を実現するための計画を示す。

客観的な効果検証を行うため、施策ごとに成果指標を設定し、その達成度に基づき毎年見直しを行い、必要に応じ改訂を加える。

3 策定時期

平成27年度

4 重点検討項目

- (1) 地域における安定した雇用の創出【しごと】
- (2) 本市への新しいひとの流れの創造【ひと】
- (3) 若い世代の結婚・出産・子育てに対する希望の実現【ひと】
- (4) 時代に合った地域づくり、安心な暮らしの確保、地域間連携の促進【まち】

5 検討体制

(1) 地域創生・人口減少対策本部

本部長：市長、 副本部長：副市長、その他庁議構成員

別に組織する「まち・ひと・しごと創生有識者会議」及び「まち・ひと・しごと創生ワーキンググループ」で検討した案を基に、人口ビジョン及び総合戦略の策定及び施策に係る総合調整を行う。

(2) ワーキンググループ

若手職員を中心に、特に女性職員の参加を強く求めながら、重点検討項目の実現に向け、具体的な施策を検討していく(参加を求める担当課については下表のとおり。)

総務課、文化スポーツ課、長寿福祉課、男女共同こども課、健康づくり課、農政課、商工労政課、観光交流課、都市計画課、建築住宅課、地域振興課(小高区・鹿島区)、教育総務課、学校教育課、幼児教育課

(3) 市民の声の反映

住民代表や産業界、学校関係、金融機関、労働団体等(産学官金労)で構成する有識者会議(委員15名。20~40代の若い世代を中心に構成。)を設置するとともに、各種団体との意見交換やアンケート調査、パブリックコメント等を実施することにより、市民及び関係者の意見を最大限反映した戦略とする。

【有識者会議委員構成】

- ・原町青年会議所 2名
- ・小高・鹿島商工会青年部、原町商工会議所青年部 各1名
- ・福島大学(特任准教授) 1名
- ・連合 1名
- ・農業団体(A.C.ハマーズ) 2名
- ・子育てサークル 1名
- ・市PTA連絡協議会 1名
- ・あぶくま信用金庫 1名
- ・移住者 2名
- ・南相馬みらい創造塾卒業生 1名

(4) 事務局

復興企画部企画課

6 策定スケジュール

資料2のとおり。